

教師教育の改革動向 ーアジア諸国と日本ー

日 時：2009年11月20日（金） 15：00～17：30
場 所：東京学芸大学・20周年記念飯島会館・第4会議室
主 催：東京学芸大学・教員養成カリキュラム開発研究センター
言 語：日本語及び英語 参加無料

東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センターでは、創設60周年記念シンポジウム「海外から見た日本の教員養成」（11月21日）のプレ企画として、中国とタイの教師教育研究の第一線にいらっしゃるゲストをお招きして、それぞれの改革動向とその実態を学ぶとともに、日本の教師教育・学校評価の実態に引きつけて学ぶ機会を設けました。

短い時間ではありますが、活発な意見交換を行いたいと考えます。ご関心のある方は、ふるってご参加ください。

プログラム（予定）

司会：三石初雄（東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター）

〔提案1〕中国における教師教育の改革動向

東北師範大学教授 饒 従満

〔提案2〕タイにおける教師教育の改革動向

ナレースエン大学教授 チャンタナ・チャンバンチョン

〔提案3〕日本の教師教育と学校評価

国立教育政策研究所総括研究官 橋本 昭彦
（東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター客員教授）

ディスカッション

お問い合わせ：東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター（担当：岩田康之）

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

電話・FAX 042-329-7779（岩田研究室） e-mail: iwatay@u-gakugei.ac.jp

電話 042-329-7776（センター事務室） ※参加にあたっての事前申し込みは不要です。